

様式 2

番号 観点	発行者の番号・略称	使用学年	教科書の記号・番号	教科書名
	38・光村	第1学年 第2学年 第3学年 第4学年 第5学年 第6学年	国語 139、国語 140 国語 239、国語 240 国語 339、国語 340 国語 439、国語 440 国語 539、国語 639	こくご一上かざぐるま、こくご一下ともだち こくご二上たんばば、こくご二下赤とんぼ 国語三上わかば、国語三下あおぞら 国語四上かがやき、国語四下はばたき 国語五銀河 国語六創造
取扱内容 各教科、各学年の目標、内容及び学習指導要領の総則等				<p>話すこと・聞くこと 第1,2学年では、クイズを出し合う活動やあったらいいものについて発表会をする活動、第3,4学年では、資料から分かることを発表する活動やメモを工夫して説明を聞く活動、第5,6学年では、推薦する活動や相手の意図を聞き取り学級討論会をする活動を取り上げ、目標を達成できるようになっている。</p> <p>書くこと 第1,2学年では、生き物などについて知らせる文章を書く活動や、おもちゃの作り方を説明する文章を書く活動、第3,4学年では、報告する文章を書く活動や新聞を作成する活動、第5,6学年では、工夫して物語を書く活動や町のパンフレットを作成する活動を取り上げ、目標を達成できるようになっている。</p> <p>読むこと 第1,2学年では、自動車について説明した文章をノートにまとめながら読む活動や生き物が登場する文章を音読劇にして読む活動、第3,4学年では、登場人物と自分を比べて読む活動や、心に残った場面を紹介する活動、第5,6学年では、新聞を読み、編集の仕方や記事の書き方を考える活動や、読んだ本の中から心に残った本について紹介し合う活動を取り上げ、目標を達成できるようになっている。</p> <p>伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項 第1,2学年では、昔話を読んでおもしろいと思った内容について話し合う活動、第3,4学年では、リズムを感じ取りながら短歌を音読したり暗唱したりする活動、第5,6学年では、リズムを感じ取りながら「竹取物語」「枕草子」などの古文を音読する学習活動が取り上げられている。</p> <p>知識・技能の習得、活用、探究への対応 「たいせつ」において、第1,2学年では、事柄の順序を考えて話したり本を選んで読んだりすること、第3,4学年では、場面の様子が分かるように音読したり、段落相互の関係に注意して文章を構成したりすること、第5,6学年では、要旨をとらえて読んだり話し手の意図をとらえながら聞いたりすることについて、振り返り、確かめるなど、基礎的・基本的な知識・技能の習得を図る学習活動が取り上げられている。</p>
内容の構成・排列、分量等				<p>内容の構成・排列 第1,2学年では、第1学年で、体験や経験を話して伝える活動、第2学年で、順序を考えて発表する活動、第3,4学年では、第3学年で中心を意識して説明する文章を書く活動、第4学年で、中心を明らかにし報告文を書く活動、第5,6学年では、第5学年で、構成を工夫しスピーチをする活動、第6学年で、提示の仕方を工夫し、スピーチをする活動を取り扱うなど、系統的、発展的に学習できるよう工夫されている。</p> <p>内容の分量 第1学年～ 「話すこと・聞くこと」は11教材、「書くこと」は9教材、「読むこと」は22教材であり、総ページ数は272ページで前回より約6パーセント増となっている。 第2学年～ 「話すこと・聞くこと」は5教材、「書くこと」は7教材、「読むこと」は15教材であり、総ページ数は276ページで、前回より約1パーセント増となっている。 第3学年～ 「話すこと・聞くこと」は6教材、「書くこと」は7教材、「読むこと」は18教材であり、総ページ数は292ページで、前回より約1パーセント増となっている。 第4学年～ 「話すこと・聞くこと」は4教材、「書くこと」は6教材、「読むこと」は16教材であり、総ページ数は298ページで、前回より約3パーセント増となっている。 第5学年～ 「話すこと・聞くこと」は4教材、「書くこと」は6教材、「読むこと」は16教材であり、総ページ数は284ページで、前回より約4パーセント増となっている。 第6学年～ 「話すこと・聞くこと」は4教材、「書くこと」は5教材、「読むこと」は19教材であり、総ページ数は284ページで、前回より約4パーセント増となっている。</p>
使用上の配慮等				<p>家の人に学校にいる生き物などを知らせる活動(第1学年)や知らせたいことや相手を決めて新聞を作る活動(第4学年)を通して、相手意識や目的意識を明確にするとともに、本を読むことと日常生活との関連を示した「この本、読もう」を掲載する(全学年)など児童の学習意欲を高める工夫がなされている。</p> <p>「学習」に学習の進め方を示したり(第2～6学年)「学習に用いる言葉」で用語を調べることができるようにしたり(第3～6学年)するなど、児童が主体的に学習に取り組むことができるような工夫がなされている。</p> <p>巻末の付録「学習を広げよう」に補充的な学習や発展的な学習に活用できる資料を掲載する(第2～6学年)とともに第5学年及び第6学年を一冊の合本とし、児童自身が年間の学習を見通すことができるようにしたり、色に頼ることなく形で識別できるようにしたりするなど、使用上の便宜が図られている。</p>
その他				<p>北海道と関連のある教材は、「ようこそ、私たちの町へ」など、5箇所取り上げられている。</p>